



八雲抄卷第六

伊地知氏書冊

用忘新



宋之亦庫

交をよまんとするは乃たわづらひありさうみふ
 ちをいふよりいふさきにも又堪能なりといふもよか
 らうとていふ心をはりて仰通風骨わきさうをきま
 その心よりいふさきにもわづらひあり文とよむさう
 て車はくろく回ていふは是をながくさういふも
 相とくいふは是をわづらひといふは人の心はくろく
 とさうわづらひ車はくろくといふはせんはわづらひ
 といふはくろくわづらひといふはせんはわづらひ
 らうといふはくろくわづらひといふはせんはわづらひ

美に得ては極むよりいれりていふ人なる
ゆるりあゝとて七十廿九なりといふ人なる
ききいふ人なるいふ人なるいふ人なる
きよおろしき人なるいふ人なるいふ人なる
とていふ人なるいふ人なるいふ人なる
うとていふ人なるいふ人なるいふ人なる
あゝいふ人なるいふ人なるいふ人なる
極むよりいふ人なるいふ人なるいふ人なる
もわきまぬる人なるいふ人なるいふ人なる
ききいふ人なるいふ人なるいふ人なる
秋なるいふ人なるいふ人なるいふ人なる
らとていふ人なるいふ人なるいふ人なる
極むよりいふ人なるいふ人なるいふ人なる
あゝいふ人なるいふ人なるいふ人なる
後結乃身よりいふ人なるいふ人なる
よとていふ人なるいふ人なるいふ人なる
秋なるいふ人なるいふ人なるいふ人なる
ききいふ人なるいふ人なるいふ人なる
かゝりていふ人なるいふ人なるいふ人なる
よとていふ人なるいふ人なるいふ人なる
ひとていふ人なるいふ人なるいふ人なる
不樂なりといふ人なるいふ人なるいふ人なる

一 樂なりわらふとぬゆんちきこゆんちきな
 二 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ
 三 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ
 四 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ
 五 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ
 六 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ
 七 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ
 八 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ
 九 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ
 十 ちきこゆんちきこゆんちきこゆんちきこ

とつり陸縁うねほそとらとつひに絶う縁とひこ
ふとつひく果ねはけいともたなるるうねあふとと
こつめかんととも思へへちあふちつひも
おど紅紫よしあつて山月よらううなともそよ
てつりめへ後成うかけるおふいそくおほうこあふ
らとともちうこちやとやひとの利をひうむ
とせられともちうおつひててつりわけら
うそらあふらうそあふとあへむうそゆき
むゆきとひういのあふなるへううこあふな
ぬきとせれともちうこらわうよきうのそひ
ううるるうなるうあふへもま乃たあわら
はる乃らうひま枝の月れあふちうあふちう
のむあふまらう風あふひひまの紅紫よしあふちう
らういふちうなるうううひてそつあり
はひちううはゆきとうの月わわぬまあふのと
ひひちうての志けいあふとつちあふとあふ
ててあふちううなるうとつちあふとつちあふ
せんともちうなるうあふちうわらうたとか
おとちうこちやあふとつちあふとわらうた
あふちうゆきとつちあふちういふちうとわ
ひあふち物とつちいふちうとつちあふち
らうへへうちうて先きのあふちうへへとつち

[illegible]

とせしつゝいふはまゐるや

才二わらぬ屋うゑる秀句とこらむら

わらぬやうら秀句といふもてふといふは位ぞわを
わこのそら月といふやゆゑそれにつけ母はむわ
わけしそらうら月といひしらたくるかつちうな
も池よせむももといひしとて且ちうたふをわ
てうさやあうらむわさうさなうらうなうさや
うたうさうらやうたうさうらうたうさうらう
あうさやあうさうさうさうさうさうさうさ
てわのそらえあうさうさうさうさうさうさ
うさうさうさうさうさうさうさうさうさ

八月うらやまうらうさうさうさうさうさ
あうさうさうさうさうさうさうさうさ
あうさうさうさうさうさうさうさうさ
うさうさうさうさうさうさうさうさ
うさうさうさうさうさうさうさうさ
うさうさうさうさうさうさうさうさ
わうさうさうさうさうさうさうさうさ
はのちうさうさうさうさうさうさうさ
うさうさうさうさうさうさうさうさ
うさうさうさうさうさうさうさうさ
うさうさうさうさうさうさうさうさ
うさうさうさうさうさうさうさうさ

月あけぬしうらうらな月をばりさるる月く
 まさきあといひつゝ代はらまのうきであつた
 のれさそふとつゝ人よの心にもわらわらあり
 ぬまに身かれぬくうらうらにわらわらあり
 云あつたわらわらわらうらうらにわらわら
 つゝもつゝもつゝもつゝもつゝもつゝもつゝも
 のむもつゝもつゝもつゝもつゝもつゝもつゝも
 海乃あつたうらうらな月をばりさるる月く
 一さうさあといひつゝ代はらまのうきであつた

中宮風情うつりなり

是らわらわらうらうらな月をばりさるる月く
 まさきあといひつゝ代はらまのうきであつた
 のれさそふとつゝ人よの心にもわらわらあり
 ぬまに身かれぬくうらうらにわらわらあり
 云あつたわらわらわらうらうらにわらわら
 つゝもつゝもつゝもつゝもつゝもつゝもつゝも
 のむもつゝもつゝもつゝもつゝもつゝもつゝも
 海乃あつたうらうらな月をばりさるる月く
 一さうさあといひつゝ代はらまのうきであつた

ゆもそいづちうーそれちいづうーきうなま
ーいぢぢ乃を思ふちいぬるお舞せりたてぢあーと
ちのうもわーくもこゆるきよ下のぬうーまき
ぬとつづつとらふはなぬり忠令法師うきぢあゝ
きぢりきうとらぬのといづぢぢぢぢぢぢぢ
きいふもいひうきふも詞一あゝあゝ乃わり
ーちわるぢりぢりぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ふらうーわうとひうらうわーきあり今日のわかれ
わとのぢぢぢとひうらうあふ上下をえぬぢぢぢ
とらうもまきとぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
あゝ中よ詞のこえぬとらうぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
き詞のこえぬとらうとせんとあれたぢぢぢぢ
とやまうらわぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
あゝいそぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
くはぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
うはぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
まゝぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

第五はぢぢぢぢぢぢ

是中一乃ぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ
よはぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢぢ

[illegible]

[illegible]

とる一服照りゆくはなうめをあらば道ゆくふくさむ
 なるふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 無下よおとふくさむふくさむふくさむふくさむ
 松人ふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 かくふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 ち海といふ中国といふ中はふくさむふくさむふくさむ
 病あり道はふくさむふくさむふくさむふくさむ
 乃ちふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 くふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 いたの権ふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 よい中ふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ

他をばねふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 野相ふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 素性ふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 ひふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 まふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 次ふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 人ふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 ぬふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 又ふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 ちふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ
 ぬふくさむふくさむふくさむふくさむふくさむ

[illegible]

[illegible]

うあろと海よりそと見ゆまじくわあひのむせらあ
ぬあと難とらうそとあんねとむせらあ人の今れ
せようあひあうともなれあ人の世代乃風よあつた
しとてあよあひとあひとあひとあひとあひとあひと
ひんわりあひとあひとあひとあひとあひとあひと
人ともあひとあひとあひとあひとあひとあひと
くあひとあひとあひとあひとあひとあひとあひと
うあひとあひとあひとあひとあひとあひとあひと
あひとあひとあひとあひとあひとあひとあひと
あひとあひとあひとあひとあひとあひとあひと
あひとあひとあひとあひとあひとあひとあひと

八雲抄巻第六終

